

事業所名 ぴろらぼ (単位1・単位2共通)

支援プログラム (児童発達支援)

作成日

令和7 年

3 月

30 日

法人 (事業所) 理念	”好き”と”得意”を見つけ”自信を持って生きる力”と”心”を育てます。						
支援方針	ICT教育・音楽療法・SSTなどを活用し、こども一人ひとりの特性に合わせた支援を行い、「楽しく安心して過ごせる場」を提供します。日常生活における身辺自立や社会性を育む支援を通じて、本人の成長と家族の安心を共にサポートします。						
営業時間	平日	10 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	(あり) なし
	学校休業日	10 時	30 分から	17 時	0 分まで		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	【発達段階に応じた基本的な生活習慣を自然に身につけ、安心して幼稚園・保育園生活を送る準備をする。】 ・着脱・手洗い・排泄・食事などの生活習慣を、視覚支援や手順カードを使って楽しく練習 ・生活リズムを整えるための一日の流れの見える化 ・月1回の調理実習の実施					
	運動・感覚	【身体の動かし方や感覚への気づきを遊びの中で体験し、自己調整力と集中力を育む。】 ・さんぽ・外遊び・ボール遊びなどで通じた全身運動 ・感触遊びやリズムあそび、楽器遊びを通して、感覚の刺激に親しむ					
	認知・行動	【楽しい活動を通して「できた!」を増やし、自発的に行動する力と認知的な理解を育てる。】 ・絵カードやスケジュールボードで見通しを持った行動練習 ・ICT教材 (タブレット絵本、リズムゲーム) を使った遊び学習					
	言語 コミュニケーション	【ことばを使うことの楽しさを感じ、表出・受容の両面でのコミュニケーション力を育てる。】 ・あいさつ・お願い・ありがとうなどの言葉を歌や絵本で学ぶ ・指さし・身振り・絵カードなど代替コミュニケーションの支援					
	人間関係 社会性	【他児との関わりを通して、安心できる関係性を築く基礎を身につける。】 ・小集団でのごっこ遊びや順番・ルールのある遊びを体験 ・季節行事や異年齢交流を通じて人との関わりを学ぶ					
家族支援	・送迎時の対話や定期面談を通じて発達や家庭での様子を共有 ・保護者からのICT機器の利用相談や個別相談の実施			移行支援	・保育園・幼稚園や他機関との連携を積極的に図る。 ・進学に伴う就学準備の実施		
地域支援・地域連携	・幼稚園・保育園・他機関との連携し担当者会議棟の実施 ・外部講師を招いた参加型の芸術稼働の実施。			職員の質の向上	・毎朝の朝礼時に前日の振り返りを行い改善点の確認を定期的実施 ・職域に合わせた研修プログラム (外部ツール導入) ・強度行動障害研修への参加 (希望者)		
主な行事等	・月1回の調理実習 ・長期休み (春・夏・冬) プログラムの実施。(工場見学、施設見学、お祭り行事等) ・外部講師を招いた芸術活動 (画家、バイオリニスト、動画編集プロデューサー等)						